

ゆかたの着装実習と きもの文化

教育学部

家政教育講座

家庭科専攻学生他

◆重要なこと

1. 体験型授業です。活発に参加してください！

2. 時間にかぎりがあるので、協力しながら
お互いをサポートしながら進めましょう。



浴衣の着装の示範

- 女性用、男性用



参加者の着装実習

- 着装実習
- 記念撮影



・・・休憩・・・

お辞儀ワークショップ

浴衣のたたみ方実習

まとめ

本日の
スケジュール

スタッフ紹介（横浜国立大学教育学部）

■ 教員

■ 薩本弥生

■ 学生・スタッフ

■ 家庭科専攻学生ほか

クイズ

➡ 名前がわかりますか？



居合道



能



歌舞伎

➡ 共通点は？

きもの
=今日のテーマ



1. きものとは？



様々な着物の種類



Formal/フォーマル

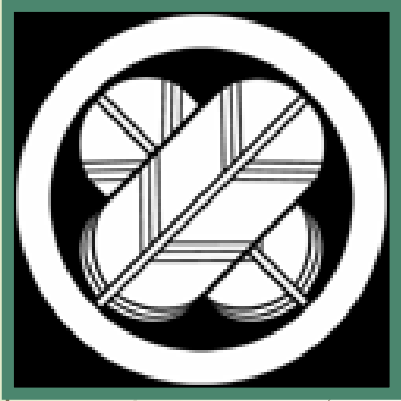
Casual/カジュアル



YUKATA

男性の正装

7



LOUIS
VUITTON



黒紋付き

羽織

袴

女性の正装

8



振袖：未婚の女性

留袖：既婚の女性



2. きものの歴史



きものの変遷-1

弥生

古墳

飛鳥

奈良

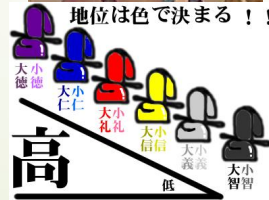
2thc

4thc

5thc

6thc

7 – 8th c



高松塚古墳



中国や韓国からの影響大

遣隋使

18年間 5回

600年 ~ 618年



遣唐使

200年間 12回

630年 ~ 838年

894年遣唐使廃止



奈良時代の貴族の束帯
唐の制服により決めた朝服
中国の朝廷の服装

きもの文化の変遷 - 2

8-11th c
平安



14-16th c
室町-安土・桃山



17-19th c
江戸



日本独自の服装様式の確立

きものの歴史(男性)

- 江戸時代の町人から変わらないスタイル



きものの変遷 - 4

Mid -19th c

In 1868

明治維新



- 文明開化
- 洋装化

和服の正装

II. きものと

人生の節目の行事

きものを着て人生の節目の行事を祝う習慣

1. 誕生時(1月後)
2. 7-5-3(3,5,7歳)
3. 成人式(20歳)
4. 結婚式





成人式

七五三

お宮参り

卒業式

7-5-3

20

人生の

誕生



結婚式

ライフイベント



(死)

本人

葬式



60

還暦



参列者



葬式





2. ゆかたについて

23



浴衣とは

- 24
- 一重で夏季に着装されるカジュアルなきもの
 - 素材：綿や麻

外出着

- 夏祭り
- 盆踊り
- 花火大会



室内くつろぎ着

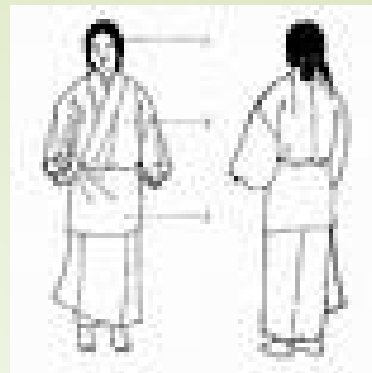
- 温泉湯上り着
- 寝間着



Japanese woodblock prints in 19th C

ゆかたの変遷

奈良・平安時代：湯行水
か蒸し風呂
「肌を露出することは下賤
の者がすること」



◆ ゆかたびら
◆ ゆかた→「湯帷子」

◆ 平安時代沐浴に使用した白麻製（平絹もあり）

◆ 足利時代— ^{てのごい}手拭 ^{みのごい}に対し身拭

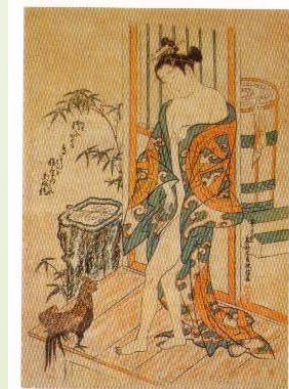
◆ 庶民が着るのは室町時代末から江戸初期(盆踊の流行)

◆ 揃ゆかた 踊りゆかた 盆帷子

◆ 江戸時代→銭湯の発達→湯上りに着る衣服

◆ 木綿の国産化で麻→木綿へ

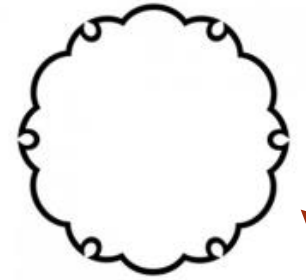
◆ 明治時代—縁日・祭・夕涼み・花火など外出可



▲江松ゆりにら
◀奥東入精もお



冬のシンボル



雪

&

トンボ

涼しさを演出



金魚




波



秋のシンボル

平面構成と立体構成

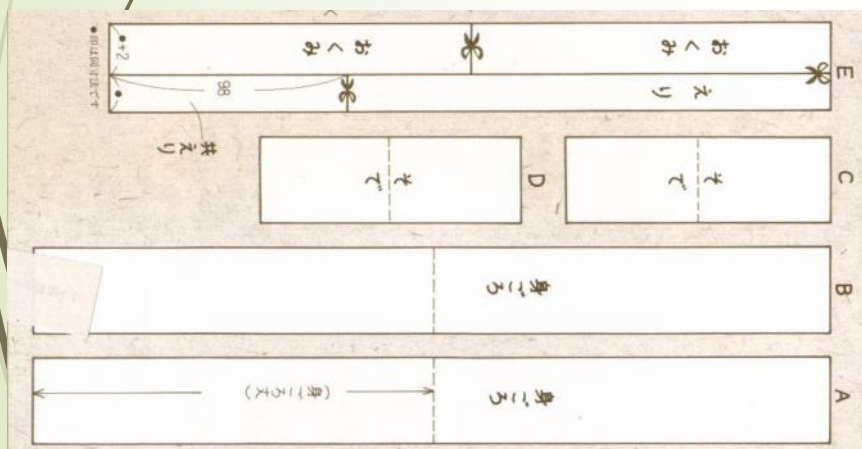


平面構成のゆかた
反物からゆかたへ

平面構成と立体構成

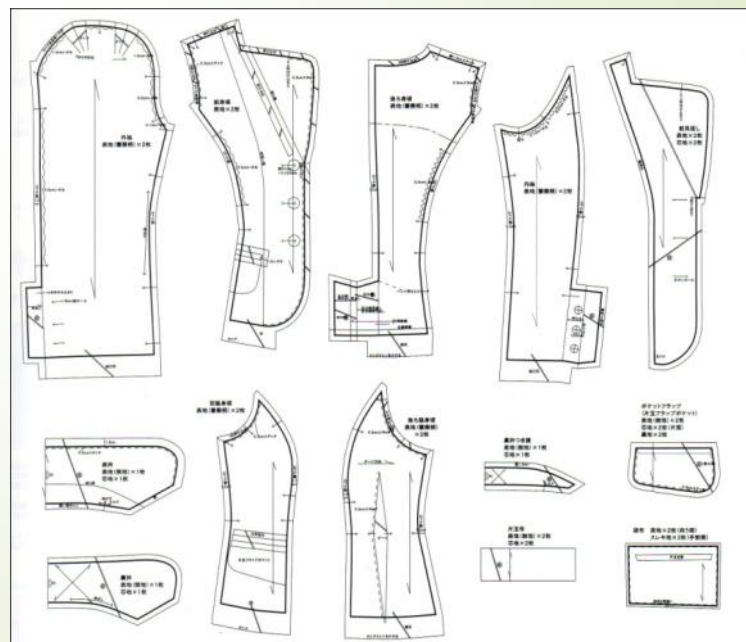
平面構成⇒例:ゆかた

- ・直線裁ち
- ・平面的形状
- ・大きなパーツで縫い直しがしやすい
- ・たたんで収納



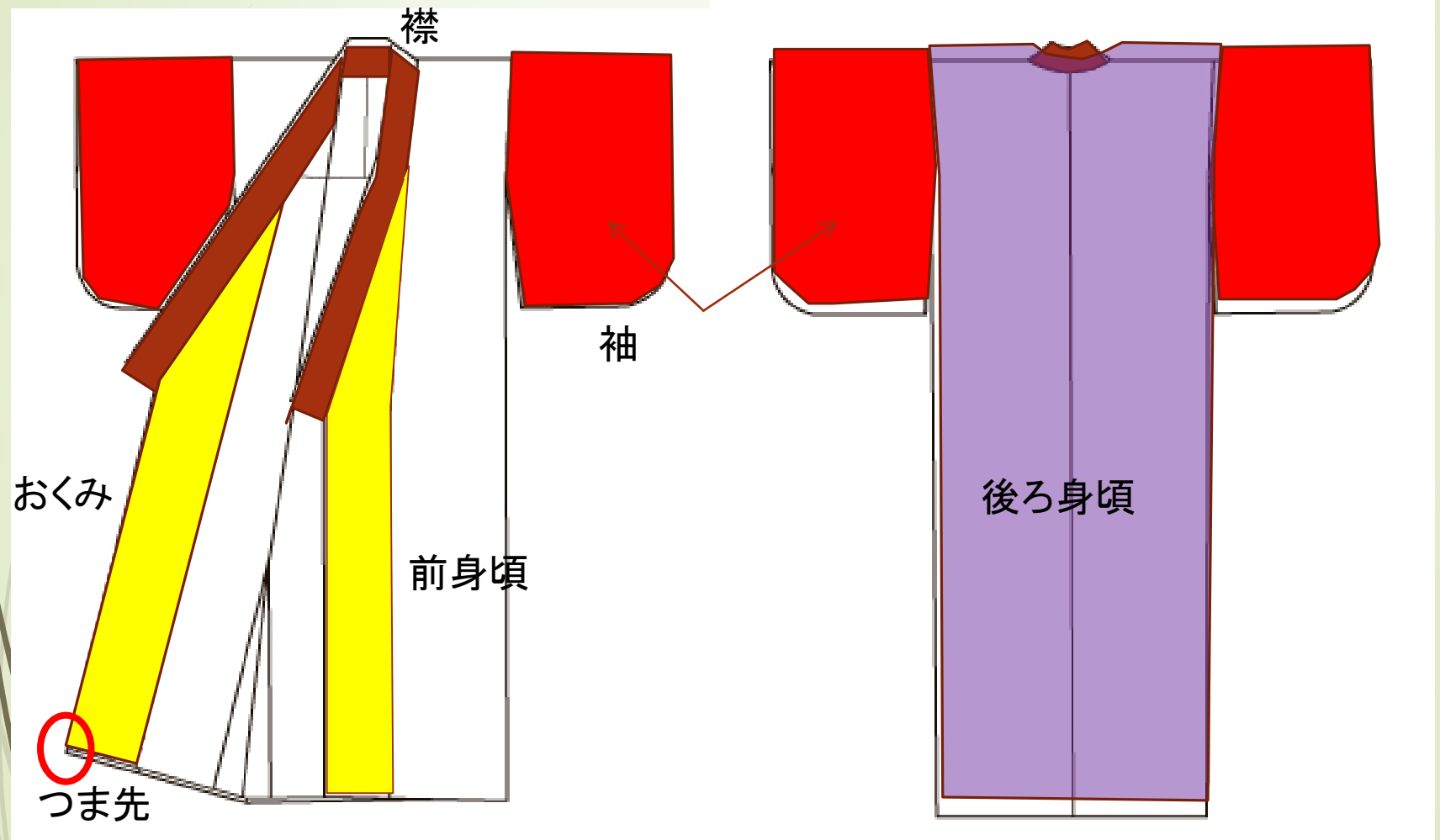
立体構成⇒例:ジャケット

- ・曲線を縫い合わせる
- ・型紙をつくる(ダーツ)
- ・細かなパーツ・縫製技法



- ・つるして収納

浴衣の各部位名称



男物と女物の違い

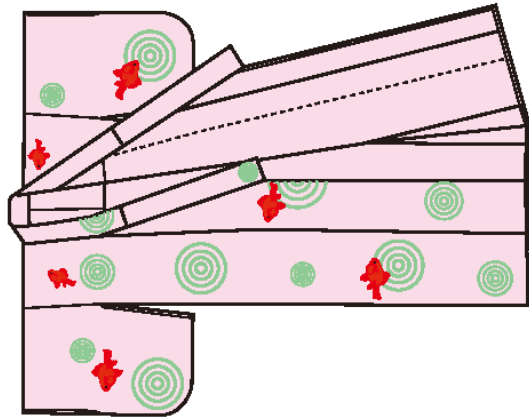
31



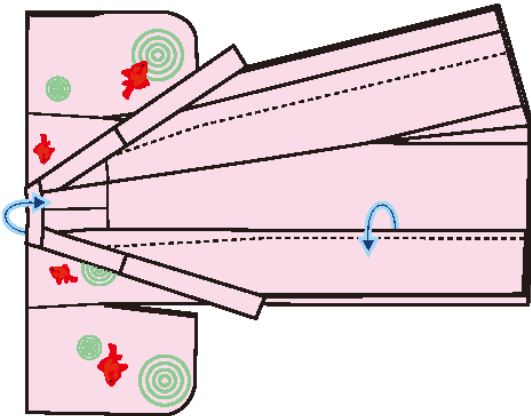
- 丈
- はしより
- 帯を締める高さ

	男物	女物
丈	身丈 = 着丈 (肩から足首)	身丈 = 身長
はしより	なし	あり
帯締めの高さ	腰骨の高さ	アンダーバスト

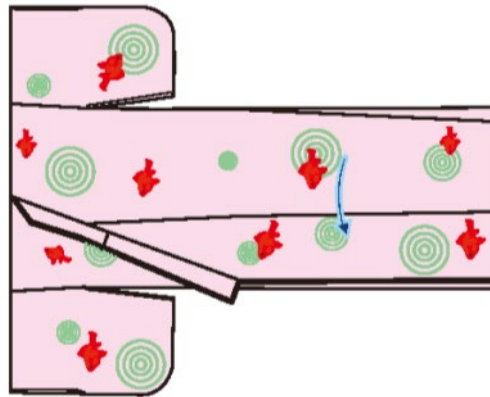
1 ゆかたのたたみ方



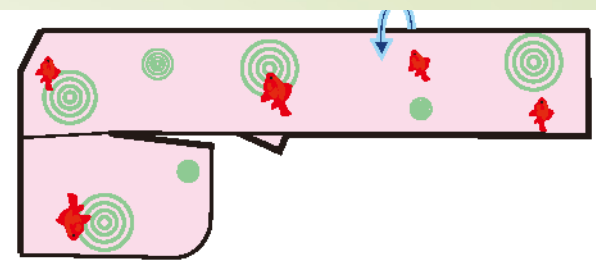
- ① 図のように浴衣を開き、そでと身ごろをきれいにのばして広げる。



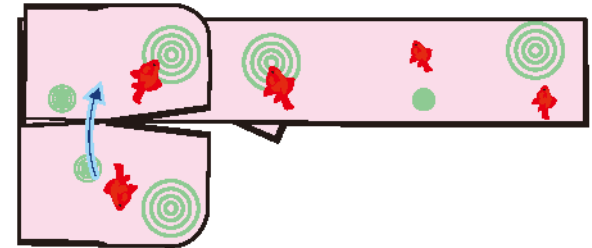
- ② 右わきの折り山を平らに置き、右おくみをおくみつけの折り目通りに折って右前身ごろの上に重ねる。えりは平らに整え、みつえり部分は身ごろ側に折る。



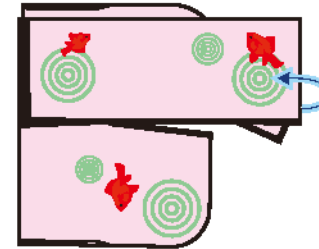
- ③ 左おくみを右おくみの上に、えり下をそろえて重ね、続けてえりも重ねる。



- ④ 左わきの折り目を持ち、右わきにそろえて重ね、背ぬいの折り山を整える。



- ⑤ 左そでは、そでつけから身ごろの上に折り返して重ねる。



- ⑥ すそ口を持ち、身たけのほぼ中央に手を当てて、しわにならないように2つ折りにする。



- ⑦ たたんだまま裏返し、右そでを身ごろの上に重ねて整える。

着装実習のまとめ

- ➡ 着心地はどうだったか
- ➡ きもの（和服）から洋服になる歴史
- ➡ 和服と洋服を比べてどう感じた？
- ➡ また、着てみたい？



おわり

ワークシートの No.2
に感想を記入



Thank you

